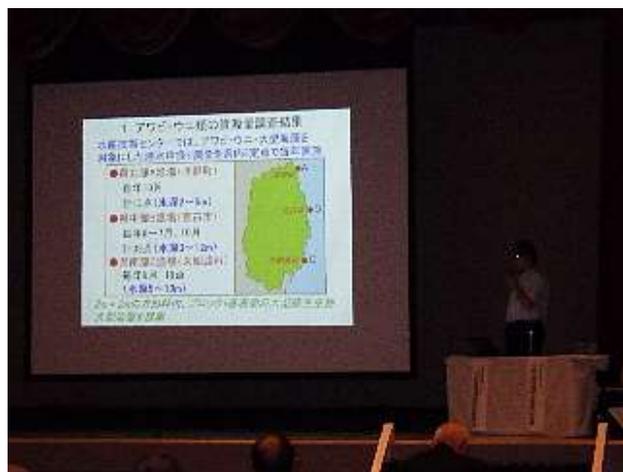


## 研究課題4 アワビの緊急増殖技術開発研究の成果内容を水産技術センター出前フォーラム（第49回浅海増養殖技術検討会）アワビ・ウニ分科会で紹介しました。

9月15日、花巻市の花巻温泉で開催された水産技術センター出前フォーラム（第49回浅海増養殖技術検討会）のアワビ・ウニ分科会で、研究課題4「アワビの緊急増殖技術開発研究」の「効率的なエゾアワビ資源管理・増殖技術の開発」の実証研究で取り組んでいるアワビの資源解析と資源量予測の内容を、漁業者等に紹介しました。

この分科会には、漁業関係者等50名が参加し、岩手県水産技術センター増養殖部の大村敏昭専門研究員が、「今後のアワビ漁の見通し」として、先端技術展開事業で調査解析しているアワビ漁獲量変動の成果を元に、資源維持のための管理を呼びかけました。

会場の漁業者からは、資源管理の方法についての質問や意見があり、活発な情報交換が行われました。



「アワビ・ウニの資源量調査結果と今後のアワビ漁業の見通しについて」と題し講演



分科会には漁業者50名が参加



熱心な意見交換が行われました